

## 授業改善推進プラン 中学2年生

	各教科の課題	課題に対する具体的な授業改善策	評価
国語	①漢字・語句・文法事項における基礎の徹底、および得た知識を活用させる力の定着を図る。	①漢字練習ノートにて漢字の読み書きの練習を徹底する。小テストを数多く実施し、漢字テストは短い範囲を繰り返す方法をもって定着を図る。	【評価】
社会	①知識・技能の向上を図る。 ②文章読解の向上を図る。	①単一問題や文章問題から、社会的知識の定着や統計資料等からの読解技能を高める。 ②教科書の文章や問題文を通して、文章理解や設問に正対する力を高める。	【評価】
数学	①基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る。 ②個に応じた指導の充実を図る。	①授業内で課題を出し、家庭学習の定着を図る。 ②プリント学習など、習熟度に応じた課題を提示する。	【評価】
理科	①基礎的知識を定着させる。 ②科学的な思考能力を育てる。	①基礎・基本の小テストを実施し、その振り返り学習の時間を丁寧に行う。 ②思考的問題へ取り組ませると共に話し合い活動を充実させる。	【評価】
音楽	①思いや意図を持って演奏する。 ②曲の良さを感受し、演奏意欲を持って取り組む。	①演奏意図を歌詞や情景と結びつけながら言語化し、演奏につなげる。 ②鑑賞で扱った楽曲を歌唱及び器楽で活用し、曲に対する知識・イメージから演奏意欲を引き出す。	【評価】
美術	①美術文化鑑賞を充実させる。 ②授業規律を確立させる。	①鑑賞活動において、日本美術の作品を多く取り入れ理解を促す。 ②授業の流れを提示し、今すべきことを明確化する。	【評価】
家庭	①課題解決能力の向上をさせる。 ②基礎的・基本的な知識と技能の定着を図る。	①単元ごとのねらいを明確にし、自身の課題と結び付けて考える。 ②知識は実技と結び付けて考えさせ、技能は安全面に配慮する方法や上達するための具体的なポイントを視覚化する。	【評価】
技術	①生活との関わりを意識した知識・技能の定着を図る。	①生活の中で使用している製品の仕組みを模した電気回路などを題材に取り上げ、自分の生活の中で活用できる知識・技能を定	【評価】

		着できるよう指導する。	
保体	<p>①主体的に取り組む態度の育成を図る。</p> <p>②体力の向上を図る。</p>	<p>①単元ごとに必ず「主体的で対話的な深い学び」を意識した授業を実施し、「上手くなり方」の学習を行う。</p> <p>②全身持久力と、筋力に重点を置く。</p>	【評価】
英語	<p>①基礎的・基本的な技能の習得を図る。</p> <p>②基礎的・基本的な技能を活用し、表現をする力の育成を図る。</p>	<p>①新出単語・新出文法を、ワーク等を活用し、繰り返し練習させる。</p> <p>②既習の単語や文法を用いて発表や報告をする機会を設定する。</p>	【評価】